

2021年度 事業報告書

1. 法人の概要

(1)基本情報

①法人の名称

学校法人京都中央学院

②主たる事務所の住所等

住所: 〒600-8236 京都市下京区油小路通塩小路下る西油小路町 27 番地

電話番号: 075-371-4040 URL: <https://www.yic-kyoto.ac.jp/>

(2)経営理念

YIC グループは 人と人との出会いを大切にし 愛され信頼される学校を目指す
常に最善の努力をする過程を讃え 無から有を生み出す創造力と叡智により
教育を通して社会に貢献する

学校を成長発展させ 教職員の幸福を願い 限り無い努力を惜しまない

<YIC の概念> Your Institute of Community Education

「地域の発展に貢献する 地域の皆さんのための教育機関」

(3)京都中央学院の沿革

2007年1月 学校法人京都中央学院の寄附行為が認可。

併せて、京都科学技術専門学校を設置者変更認可を受け、名称を
京都中央工科専門学校とする。

2007年4月 京都中央工科専門学校開校(工業専門課程、高等課程)

2008年4月 京都中央工科専門学校→YIC 京都工科専門学校に名称変更

2010年4月 YIC 京都工科専門学校→〈専〉YIC 京都工科大学校に名称変更
YIC 京都ビューティ専門学校(衛生専門課程)開校

2013年4月 YIC 京都ペット総合専門学校(商業実務課程)開校

2016年4月 YIC 京都日本語学院が日本語教育機関として認定を受け開校

2018年4月 〈専〉YIC 京都工科大学校→〈専〉YIC 京都工科自動車大学校に名称変更

2021年4月 YIC 京都日本語学院が各種学校としてスタート

(4)設置する学校・学科 (2021年度時点)

〈専〉YIC 京都工科自動車大学校	自動車整備科 二輪自動車整備科 一級自動車整備科 国際自動車整備科 国際 IT ビジネス科
YIC 京都ビューティ専門学校	美容科、美容科通信制 ビューティスペシャリスト科 ブライダル科
YIC 京都ペット総合専門学校	ペット総合科 動物看護科
YIC 京都日本語学院	

(5)教育理念・教育目標

専門知識を教授するとともに、専門職者にふさわしい心を涵養し、地域社会の発展・向上に貢献できる人財を養成する

1. 専門知識と技術を習得し、自己研鑽に励む人財を育成する
1. 社会の変化に対応できる人財を育成する
1. 慈愛の心を持ち、他職種とも協調できる人財を育成する
1. 利他の精神で、地域の発展・向上に貢献できる人財を育成する

(6)設置する学校の学生数の状況

(2021年5月1日現在)

学 校	修業年限	入学定員 (名)	収容定員 (名)	現員数 (名)
<専>YIC 京都工科自動車大学校	1～4年	150	355	279
YIC 京都ビューティ専門学校	2年	150	380	295
YIC 京都ペット総合専門学校	2年	120	240	240
YIC 京都日本語学院	1～2年	150	150	26

(学科ごとの詳細は、各学校で記載のとおり)

(7)役員・評議員の概要

別表1のとおり(2021年度)

(8)教職員の概要

(2021年5月1日現在)

学 校	教 員		事務職員 (名)
	専任 (名)	兼任 (名)	
<専>YIC 京都工科自動車大学校	14	21	23
YIC 京都ビューティ専門学校	7	23	
YIC 京都ペット総合専門学校	8	32	
YIC 京都日本語学院	6	2	
法人事務局	—	—	3

(9)学校法人の事務組織

別図1のとおり(2021年5月1日現在)

(10)教職員研修会の実施

《全体研修会(教務部門協議会主催)》

- ・2021年8月20日 テーマ:「職業教育マネジメントの基本的理解」、
「ビジネスマナー」、「インストラクショナルデザイン」
 - ・2022年2月4日 テーマ:「アダプティブ・ラーニング教授法を修得するための研修」
 - ・2022年3月25日 テーマ:「ハラスメント」、「担任業務」、「設置基準」
- 《その他各部門別研修会参加状況》については、各学校において、記載。

(1)施設・設備の整備状況

・施設・設備の整備に向けて

YIC 京都ビューティ専門学校や YIC 京都ペット総合専門学校の学生数が増加傾向にあること、とりわけ動物看護科においては2年制から3年制へと移行することから、1号館～3号館を通して、2020年度～2022年度の間で、計画的に各校の校舎の配置換えを実施していくこととした。

《主な工事内容(2021年度)》

- ・3号館5F 実習場の普通教室化(〈専〉YIC 京都工科自動車大学校)

・ICT環境の整備に向けて

オンライン授業、オンライン会議環境改善のため、モニター等必要機材を充実させた。

また、2022年度、Wi-Fi全館開通に向けて工事業者選定、予算策定を実施した。

2022年8月に工事予定。

(2)経営の特徴

・アメーバ経営

各部署で全員参加の下、ミーティングを毎月ごとに実施し、採算表と重点項目を報告、検証を実施し、改善に繋げた。

・環境整備

各部署でアクションシート並びに年度改善実施計画シートを下に、全員で環境整備活動を実施し、毎月定期的に点検、確認を実施した。

(3)その他

・新型コロナ感染症対策

学生、教職員に対して、マスクの着用、消毒、換気、黙食など感染防止対策を呼び掛けるとともに、感染が発生した事例については、京都市保健所と連携して対応を進め、積極的疫学調査への協力を通じて、感染拡大の防止に努めた。

・全校一斉避難訓練の実施

2021年10月15日 梅小路公園 参加者数 教職員64名 学生 約800名

2. 事業の概要

2-1 <<専>YIC 京都工科自動車大学校>>

良識ある社会人として必要な資質を持ち、地域社会の発展に貢献できる自動車業界のスペシャリストとして活躍できる人材の育成を目指して、2007年度から運営を行っている。

2021年度においては、自動車整備科、二輪自動車整備科、一級自動車整備科、国際自動車整備科、国際ITビジネス科の5学科を設置しており、自動車整備科、二輪自動車整備科、一級自動車整備科にあつては、職業実践専門課程の認定を受け、実践的な職業教育を目指している。

(1)学生の数

(2021年5月1日現在)

学科名	修業年限	入学定員 (名)	収容定員 (名)	現員数 (名)	備考
自動車整備科	2年	50	100	66	
二輪自動車整備科	2年	20	40	36	
一級自動車整備科	4年	20	90	50	
国際自動車整備科	3年	40	105	110	
国際ITビジネス科	1年	20	20	17	

(2)授業の質改善の取組み

ア.職業実践専門課程の認定を受けた学科においては、実践的な職業教育をめざし、以下の取組みを行った。

□教育課程編成委員会等の開催

・第1回 2021年5月17日

・カリキュラム検討会議

・第2回 2021年11月19日

□企業連携授業の実績

・職業教育協定数 16社

□企業へのインターンシップ

・一級自動車整備科4年生 10名参加

イ.授業の質を向上するため、各種アンケートを実施し、改善点を共有した。

・アンケート等実施回数 1回

ウ.コロナ禍ではあったが、可能な限り、校内外での技術大会やレース活動等の参加を奨励した。

エ.資格取得率100%を目標として、取得率の向上に努めた。

〈主な資格取得実績〉

資格等名称	級数	実施団体	受検・受講者数 (名)	合格者数 (名)
自動車整備士	一級	国土交通省	12	11
自動車整備士	二級	国土交通省	85	83
二輪自動車整備士	三級	国土交通省	18	17

オ.教員研修として、整備主任者研修、教学マネジメントセミナー、メーカー研修などの研修に参加した。

計 12 回(オンライン受講を含む)

(3)学生支援の取組み

ア. 基礎学力の向上

- ・入学前学習や基礎力リサーチを通じて、学生の基礎学力の向上に努めた。

イ. 退学抑制

- ・クラス経営計画書の策定や QU アンケートの実施(年 2 回)、あるいはカウンセリング等を通じて、退学の抑制(目標3%以下)に努めた結果、退学率は以下のとおりであった。

学科名	1年(名)		2年(名)		3年(名)		4年(名)		退学率 (%)
	4月	3月	4月	3月	4月	3月	4月	3月	
自動車整備科	34	31	32	32					4.5
二輪自動車整備科	18	17	18	18					2.8
一級自動車整備科	11	11	15	14	12	12	12	12	2.0
国際自動車整備科	43	42	44	44	23	23			1.0 (除籍1名)
国際 IT ビジネス科	17	17							0

ウ. 就職支援

- ・キャリア教育、キャリアコンサルティングを通して、学生の意識を高めるとともに、企業説明会(合同・個別)の機会を設け、学生の就職を支援した。

- ・合同企業説明会の開催 2021年11月24日(40社参加、会場:京都テルサ)

・就職内定率

学科名	在籍者数(名)	求職者数(名)	内定者数(名)	就職率(%)
自動車整備科	32	30	30	100
二輪自動車整備科	18	18	18	100
一級自動車整備科	12	12	12	100
国際自動車整備科	23	23	23	100
国際 IT ビジネス科	17	2	2	100

エ. 奨学金の受給状況

日本学生支援機構	給付型奨学金受給者	21人
	貸与型奨学金受給者	51人

(4)学生募集の取組み

○高校生向け進路ガイダンスへの参加やオープンキャンパスの開催などにより、学生募集に努めた。また、LINE、Twitter、Instagram、Facebook、YouTube など、SNS の積極的な活用を図った。

- ・高校生向け進路ガイダンス参加回数 11回(高校3年生対象)

・オープンキャンパス参加者数

実施回数 38回 参加者数 117名、WebOC 15名

○出願数は、次のとおりであった。

学科名	入学定員(名)	出願者数(名)	入学者数(名)
自動車整備科	50	51	51
一級自動車整備科	20	16	15
国際自動車整備科	40	51	36

国際 IT ビジネス科	20	9	9
-------------	----	---	---

注)2022 年度より、二輪自動車整備科を募集停止し、自動車整備科に四輪コースと二輪コースを設置する。

- ・コロナ禍による入国規制の影響を受け、留学生は前年度と比較してかなり苦戦を強いられた。

(5)その他

ア.学校関係者評価委員会の開催

- ・2021 年 5 月 17 日に学校関係者評価委員会を開催し、2020 年度の自己点検評価結果について議論いただいた。なお、自己点検評価結果については、6 月に情報公表を行った。

イ. 企業連絡懇談会の開催

- ・2021 年 7 月 9 日に企業連絡懇談会を開催し、34 社の参加を得た。
テーマ:「留学生整備士の状況、及び留学生受け入れについて」

2-2 《YIC 京都ビューティ専門学校》

良識ある社会人として必要な資質を持ち、地域社会の発展に貢献できるビューティ業界のスペシャリストとして活躍できる人材の育成を目指して、2010 年度から運営を行っている。

2021 年度においては、美容科、ビューティスペシャリスト科、ブライダル科の 3 学科を設置し、いずれの学科も、職業実践専門課程の認定を受け、実践的な職業教育を目指している。なお、付帯教育事業として、美容科通信制の運営(2021 年度から募集停止)も行っている。

(1)学生の数

(2021 年 5 月 1 日現在)

学科名	修業年限	入学定員(名)	収容定員(名)	現員数(名)	備考
美容科	2 年	80	160	148	休学 1 名
ビューティスペシャリスト科	2 年	40	80	75	休学 1 名
ブライダル科	2 年	30	60	29	
美容科(通信制)	3 年	-	80	43	2021 募集停止

(2)授業の質改善の取組み

ア.職業実践専門課程の認定を受けた学科においては、実践的な職業教育をめざし、以下の取組みを行った。

□教育課程編成委員会等の開催

- ・第 1 回 2021 年 5 月 24 日
- ・カリキュラム検討会議
- ・第 2 回 2021 年 11 月 29 日

□企業連携授業の実績

- ・職業教育協定数 18 社

□企業へのインターンシップ

- ・美容科 2 年生 62 名参加
- ・ブライダル科 1 年生 11 名参加

イ.授業の質を向上するため、各種アンケートを実施し、改善点を共有した。

・授業アンケート等実施回数 1回

ウ.資格取得率 100%を目標として、取得率の向上に努めた。

〈主な資格取得実績〉

資格等名称	級数	実施団体	受検・受講者数 (名)	合格者数 (名)
美容師	-	(公財)理容師美容師 試験研修センター	62	59
ネイリスト技能検定	1級	(公財)日本ネイリスト 検定試験センター	5	5

エ. 教員研修として、ヘアケアマイスター認定講師研修、メンズスタイルアップ検定講師研修、などの研修に参加した。

計 3 回(オンライン受講を含む)

(3)学生支援の取組み

ア.基礎学力の向上

・入学前学習や基礎力リサーチを通じて、学生の基礎学力の向上に努めた。

イ.退学抑制

・クラス経営計画書の策定やQUアンケートの実施(年2回)、あるいはカウンセリング等を通じて、退学の抑制(目標3%以下)に努めてきたが、退学率は以下のとおりであった。

学科名	1年(名)		2年(名)		退学率(%)
	4月	3月	4月	3月	
美容科	82	68	66	64	10.8
ビューティスペシャリスト科	43	26	32	28	28.0
ブライダル科	12	11	17	17	3.4

ウ.就職支援

・キャリア教育、キャリアコンサルティングを通して、学生の意識を高めるとともに、企業説明会(合同・個別)の機会を設け、学生の就職を支援した。

・合同企業説明会の開催 2022年1月24日(36社参加、会場:京都テルサ)

・就職内定率

学科名	在籍者数 (名)	求職者数 (名)	内定者数 (名)	就職率(%)
美容科	63	59	59	100
ビューティスペシャリスト科	28	26	26	100
ブライダル科	17	17	17	100

エ.奨学金の受給状況

日本学生支援機構 給付型奨学金受給者 52人

貸与型奨学金受給者 85人

(4)学生募集の取組み

○高校生向け進路ガイダンスへの参加やオープンキャンパスの開催などにより、学生募集に努めた。また、LINE、Twitter、Instagram、Facebook、YouTubeなど、SNSの積極的な活用を図った。

・高校生向け進路ガイダンス参加回数 12回(高校3年生対象)

・オープンキャンパス参加者数

実施回数 38回 参加者数 400名、WebOC 17名

○出願状況は、次のとおりであった。

学科名	入学定員(名)	出願者数(名)	入学者数(名)
美容科	80	62	61
ビューティスペシャリスト科	50	53	51
ブライダル科	30	12	11

(5)その他

ア. 学校関係者評価委員会の開催

・2021年5月24日に学校関係者評価委員会を開催し、2020年度の自己点検評価結果について議論いただいた。なお、自己点検評価結果については、6月に情報公表を行った。

イ. 近畿地区理美容学生技術大会 2021 の開催

・2021年7月12日開催の近畿地区理容師美容師養成校協議会主催の学生技術大会において、当番校として大会の運営に参加した。

2-3 《YIC 京都ペット総合専門学校》

良識ある社会人として必要な資質を持ち、地域社会の発展に貢献できるペット業界のスペシャリストとして活躍できる人材の育成を目指して、2013年度から運営を行っている。

2021年度においては、ペット総合科、動物看護科の2学科を設置し、いずれの学科も職業実践専門課程の認定を受け、実践的な職業教育を目指している。

(1)学生の数

(2021年5月1日現在)

学科名	修業年限	入学定員 (名)	収容定員 (名)	現員数 (名)	備考
ペット総合科	2年	80	160	157	休学2含
動物看護科	2年	40	80	83	

(2)授業の質改善の取組み

ア.職業実践専門課程の認定を受けた学科においては、実践的な職業教育をめざし、以下の取組みを行った。

□教育課程編成委員会等の開催

- ・第1回 2021年5月14日
- ・カリキュラム検討会議
- ・第2回 2021年11月12日

□企業連携授業の実績

- ・職業教育協定数 10社

□企業へのインターンシップ

- ・ペット総合科 2年生 74名参加
- ・動物看護科 2年生 37名参加

イ.授業の質を向上するため、各種アンケートを実施し、改善点を共有した。

- ・授業アンケート等実施回数 年1回

ウ.資格取得率 100%を目標として、資格取得率の向上に努めた。

〈主な資格取得実績〉

資格等名称	級数	実施団体	受検・受講者数 (名)	合格者数 (名)
愛玩動物飼養管理士	2級	日本愛玩動物協会	128	100
愛玩動物飼養管理士	1級	日本愛玩動物協会	65	52
愛犬飼育管理士		ジャパンケネルクラブ	24	24
サロントリマー検定	3級	全国動物専門学校協会	24	22
サロントリマー検定	1級	全国動物専門学校協会	48	47
JKCトリマーライセンス	C級	ジャパンケネルクラブ	21	20
JKCハンドラーライセンス	C級	ジャパンケネルクラブ	9	9
動物看護師統一認定試験		動物看護師統一認定機構	37	37

その他取得資格:損害保険募集人一般試験 基礎単位、サービス接遇検定3級、2級、小動物販売士検定、
アニマルヘルパー講座 ベーシックコース、文章読解・作成能力検定3級、硬筆書写技能検定3級等

エ. 教員研修として、

- ・2021年7月8日 高専接続セミナー「志望意欲を高める育成型広報と入学前教育」
主催:進研アド
- ・2021年8月27日 「動物専門職のための人と動物の関係学」「愛玩動物看護師法に係る進捗の共有」
主催:全国動物専門学校協会
- ・2021年10月7日 選ばれる専門学校になるための「教育力の広報」
主催:進研アド
- ・2021年12月24日 「基礎力リサーチ」オンラインセミナー」
主催:進研アド・YIC山口校教職員研修会
などの研修に参加した。
計5回(オンライン受講を含む)

(3)学生支援の取組み

ア. 基礎学力の向上

- ・入学前学習や基礎力リサーチを通じて、学生の基礎学力の向上に努めた。

イ. 退学抑制

- ・クラス経営計画書の策定や QU アンケートの実施(年2回)、あるいはカウンセリング等を通じて、退学者の抑制に努めてきたが、退学率は以下のとおりであった。

学科名	1年(名)		2年(名)		退学率(%)
	4月	3月	4月	3月	
ペット総合科	82	80	75	72	3.2
動物看護科	45	42	39	38	4.8

ウ. 就職支援

- ・キャリア教育、キャリアコンサルティングを通して、学生の意識を高めるとともに、企業説明会(個別)の機会を設け、学生の就職を支援した。

・就職内定率

学科名	在籍者数(名)	求職者数(名)	内定者数(名)	就職率(%)
ペット総合科	72	70	67	95.7
動物看護科	38	32	31	96.9

エ. 奨学金の受給状況(修学支援新制度対象機関)

日本学生支援機構	給付型奨学金受給者	35人
	貸与型奨学金受給者	79人

(4)学生募集の取組み

○高校生向け進路ガイダンスへの参加やオープンキャンパスの開催などにより、学生募集に努めた。また、LINE、Twitter、Instagram、Facebook、YouTube など、SNS の積極的な活用を図った。

- ・高校生向け進路ガイダンス参加回数 13回(高校3年生対象)
- ・オープンキャンパス参加者数

実施回数 38回 参加者数 357名、WebOC 32名

○出願数は、次のとおりであった。

学科名	入学定員(名)	出願者数(名)	入学者数(名)
ペット総合科	80	100	85
動物看護科	64	70	64

注)2022年度より、動物看護科の修業年限を3年に変更する。

(5)その他

ア.学校関係者評価委員会の開催

- ・2021年5月14日に学校関係者評価委員会を開催し、2020年度の自己点検評価結果について議論いただいた。なお、自己点検評価結果については、6月に情報公表を行った。

イ. 職業実践専門課程のフォローアップ

対象:ペット総合科

2021年10月5日提出

提出した内容はHPの情報公開にて公開

ウ. 愛玩動物看護師の国家資格化対応

- ・2022年度より、動物看護科は修業年限を3年に変更して、募集を開始する。
- ・このため、学生の受入れのため、施設・設備の改善を行っているところである。
- ・併せて、愛玩動物看護師養成所の指定に向けて、準備を進めている。

2022年2月16日 愛玩動物看護師養成所指定申請書(愛玩動物看護師法附則第2条第1号ハ及びニの規定に基づく愛玩動物看護師養成所)を京都府知事宛に提出(2022年4月7日 愛玩動物看護師法附則第2条第1号ハ及びニに規定する愛玩動物看護師養成所に指定される)

2-4《YIC 京都日本語学院》

大学や専門学校へ進学するための日本語教育を、1年コース・1年半コース・2年コースを設置し、2016年から行っている。2021年度においては、コロナ禍での入国規制により、入学生が大幅に減少した。

(1)学生の数

(2021年5月1日現在)

学科名	修業年限	入学定員 (名)	収容定員 (名)	現員数 (名)	備考
1年コース	1年	150	150	1	
1.5年コース	1.5年			18	
2年コース	2年			7	

(2)授業の質改善の取組み

ア. JLPT 対策試験授業を実施し JLPT 取得率90%を実現した。

イ. 授業の質の改善のため、授業アンケートを年3回実施し、授業方法の改善を行った。

ウ. 教員間相互の授業見学や教員の勉強会を行い、授業方法について共有した。

エ. 教員研修として、

- ・2021年5月15日 書くことを楽しむ作文授業～『おしゃべりしながら書くことを楽しむ中級作文』を使って

主催: 凡人社

- ・2021年7月3日 実績が上がる大学進学指導のポイント

主催: 清風情報専門学校

などの研修に参加した。

計2回(オンライン受講を含む)

(3)学生支援の取組み

ア. 日本で生活するために必要な情報を随時提供し、ルールについて指導を行った。

イ. 定期的な学生相談やアルバイト紹介を行い、留学生の生活をサポートした。

ウ. 進学説明会や個別面談を行い、学生の進学支援を行った。

・進学状況

学科名	在籍者数(名)	進学希望者数 (名)	進学決定者数 (名)	進学率(%)
1年コース	26	26	26	100
1.5年コース				
2年コース				

主な進学先

大 学: 池坊短期大学

専門学校: <専>YIC 京都工科自動車大学校、成建設専門学校、ECC コンピュータ専門学校、駿台観光&外語ビジネス専門学校他

(4)学生募集の取組み

コロナ禍において、入国待ちの学生が多数を占めていたため、積極的な学生募集はあま

り行えなかったが、以下のことを行い定員の充足に努めた。

ア.既存のエージェントと定期的な連絡を取り、学生の確保に努めた。

イ.SNS で学校の状況を積極的に発信した。

ウ.〈専〉YIC 京都工科自動車大学校と連携し、YIC 京都日本語学院向けの進学説明会を実施した。

(5)その他

ア. 自己点検・自己評価(日本語教育機関の告示基準第 1 条第 1 項第 18 号)を実施した。

イ.漢字オリンピック

夏季、冬季に2回実施した。

ウ.スピーチコンテスト

2022 年 2 月に実施した。

エ.日本文化体験

2022 年 2 月に組み紐ストラップ作り体験を実施した。

2-5 法人の附帯事業

(1) 職業訓練の状況

ア. 求職者支援訓練

離職者(求職中の方、子育て中の方、ひとり親家庭の方、フリーター等)のパソコンの基本操作からオフィスソフトの習得、ホームページ制作・更新、コミュニケーション能力・ビジネスマナー等社会人基礎力、資格取得を目標とする就職支援事業を計画し、2021 年度は計 4 コースを実施した。緊急事態宣言発令により、受講申込者の辞退が相次ぎ、1 コースが中止となった。

・求職者支援訓練実施状況

訓練科名 訓練期間	期間	募集定員 (名)	受講人数 (名)	実績
オフィスパソコン基礎科 2021年2月15日～2021年6月14日	4ヵ月間	20	(7)	中止
オフィスパソコン基礎科 2021年4月15日～2021年7月14日	3ヵ月間	15	11	実施
オフィスパソコン基礎科 2021年8月17日～2021年11月16日	3ヵ月間	15	14	実施
オフィスパソコン・Web デザイン基礎科 2021年10月15日～2022年1月14日	3ヵ月間	15	15	実施
オフィスパソコン・Web デザイン基礎科 2021年12月15日～2022年4月14日	4ヵ月間	15	14	実施

イ. 社会人教育訓練

・生産性向上支援訓練実施状況

訓練科名 受講団体名	実施日 実施時間	募集定員 (名)	受講人数 (名)
表計算ソフトを活用した業務改善 京都府電気工事工業協同組合(組合員)	9月7日 16時間	15	13

(2) 貸し会議室の状況

京都駅から徒歩 5 分の立地で、会議、研修、説明会、講演会、各種検定試験、受験会場、セミナー、イベントなどの会場として貸し出している。収容人数 40 名前後の普通教室から 120 名ほどの大ホールがあり、2021 年度においては計 164 社の利用があった。

- 2021 年度実績 ¥57,245,979-
 予算 ¥49,457,908- ※2020 年度実績 ¥61,290,634-
 予実差 ¥7,788,671-
- 貸出企業数 164 社(内新規 80 社)、キャンセル数 64 社(内コロナキャンセル 27 社)

•平日貸出教室がコロナ対応授業で使用できなくなり、前年度実績より 2,000 万円減で予算を計上。平日に貸し出していた企業が土日数回にわたって日程対応をした関係で予算を上回った。また、他貸出会場の人数制限などの関係で当校への利用が増えた。

別表1 役員及び評議員の概要

■理事（定数：6人以上7名以内）

氏名	任期	主な現職等	選任区分
井本 浩二	2019.2.0～2023.1.31	学京都中央学院理事長	7条2号
村田 忠男	—	<専>YIC 京都工科自動車大学校長	7条1号
中谷 浩美	2019.2.0～2023.1.31	学京都中央学院常務理事	7条2号
井本美佐子	2019.2.0～2023.1.31	吉南(株)取締役	7条2号
山田 高大 *	2019.4.0～2023.3.31	共美工業(株) 代表取締役	7条2号
山本 貴士 *	2019.4.0～2023.3.31	(株)エムビーエス 代表取締役	7条2号
岡村 慎一	2019.2.0～2023.1.31	YIC グループ統括本部長	7条3号

*外部理事

■監事（定数：2人）

氏名	任期	主な現職等	
桑原 望	2019.2.01～2023.1.31	社会保険労務士法人桑原事務所長	—
姫井 繁彦	2019.2.01～2023.1.31	姫井繁彦税理士事務所長	—

■評議員（定数：13～15人以内）

氏名	任期	主な現職等	選任区分
村田 忠男	—	<専>YIC 京都工科自動車大学校長	24条1号
細田 元一	2019.2.01～2023.1.31	学京都中央学院本部長	24条1号
内田 幸治	2019.2.01～2023.1.31	学京都中央学院管理部長	24条1号
飛田 隆	2019.2.01～2023.1.31	YIC 京都ペット総合専門学校教務課長	24条1号
中村 幸雅	2019.2.01～2023.1.31	学京都中央学院総務課長	24条2号
大森 幸治	2019.2.01～2023.1.31	学京都中央学院地域連携室長	24条2号
井上 浩伸	2019.2.01～2023.1.31	学京都中央学院地域連携室職員	24条2号
佐藤 康治	2019.2.01～2023.1.31	学京都中央学院内部監査室主任	24条2号
井本 浩二	2019.2.01～2023.1.31	学京都中央学院理事長	24条3号
中谷 浩美	2019.2.01～2023.1.31	学京都中央学院常務理事	24条3号
井本美佐子	2019.2.01～2023.1.31	吉南(株)取締役	24条3号
山田 高大	2019.4.01～2023.3.31	共美工業(株) 代表取締役	24条3号
山本 貴士	2019.4.01～2023.3.31	(株)エムビーエス 代表取締役	24条3号
岡村 慎一	2019.2.01～2023.1.31	YIC グループ統括本部長	24条3号

別図1 学校法人の事務組織

(2021年5月1日現在)

